

なぜDX推進は止まってしまうのか？

～自社の課題を見つけ、改善の第一歩につなげる～

2026年10月27日（火） 13:30～14:30 開催

DXに取り組む企業が増える一方で、「AIやシステムを導入したものの、現場で十分に活用されていない」「業務改善に取り組んでも、なかなか定着しない」といった課題も多く見られます。原因は単にツールや知識の不足とは限らず、業務の進め方や社内の体制、現場との認識のずれなど、別のところに隠れている場合もあります。本セミナーでは、企業の事例をもとにDXが進まなくなる背景を整理し、自社では何が壁になっているのか、まずどこから見直せばよいのかを考えます。DXの知識を学ぶだけで終わらず、自社の課題を整理し、改善に向けた第一歩を踏み出しましょう。

POINT

DXが進まない原因は、AIやシステム不足だけではありません。



業務の進め方

業務プロセスや標準化の不足



社内の体制

推進体制や役割分担の不明確さ



ルール・仕組み

運用ルールの未整備



現場との認識ギャップ

目的や効果への理解不足

「自社はどこで止まっているのか」を把握することが、**DX推進の第一歩**です。

セミナー内容（プログラム）

第1章



DX推進が止まる企業で起きていること

- うまく進まない企業に共通する課題
- DXを妨げているものは何か

第2章



事例から考えるDX推進のボトルネック

- 企業事例の紹介
- 進まない原因の整理
- 自社に置き換えて考える

第3章



DXを前に進めるための第一歩

- 自社の課題を整理し、優先順位を決める
- 小さく始める改善テーマを選ぶ
- 明日からのアクションを考える
- 自社に必要な人材育成・研修テーマを考える

このような課題をお持ちではありませんか？



DXが思うように進まない

AIやシステムを導入したものの、成果につなげていない。



何が問題かわからない

課題は感じているが、どこから手を付けるべきかわからない。



業務改善に取り組んでも、現場に定着しない

改善活動が定着せず、元のやり方に戻ってしまう。

本セミナーで自社の課題を整理し、改善の第一歩を見つけます



登壇者



角口 真代

(かどぐち まさよ)

【職務経歴】

大手家電メーカーコールセンター、官公庁窓口、大手電力会社での研修業務等を経験。現場での業務改善や人材育成に携わった経験を活かし、現在は企業・自治体を対象に、生成AI・DX・業務改善をテーマとした研修を実施。

生成AI・IT実務研修では、講師評価4.7、実務活用度4.6（5点満点）。企業研修でも複数回、講師評価100%※を獲得するなど、高い評価を得ている。※「大変満足・満足」の合計

ツールの操作方法だけでなく、受講者の職種や実際の業務に合わせ、課題発見から業務活用・改善につなげる実践的な研修を強みとしている。

【担当研修分野】

生成AI活用、DX推進、業務改善、Excel・データ活用、情報リテラシー 等



開催概要

開催日時	2026年10月27日（火）13:30～14:30 ※13:20より入室可
参加料	無料 ※1社（団体）につき2名様までとさせていただきます。
参加対象	企業（団体）の人事・教育担当者、DX推進担当者、経営企画担当者、業務改善担当者の方 ※教育研修機関からのご参加はご遠慮いただいております。
申込要領	本会セミナーページよりお申込みください。QRコードを読み取り、必要情報を入力してください。
受講方法	「Zoomミーティング」で配信。ご発言の機会があるためカメラ・マイクをご準備ください（ブレイクアウトルーム実施の可能性がございます。お1人様1台のPCでご参加ください）。

お申込みの流れ



ご参加にあたってのお願い：

- ・本セミナーではお顔とお名前の表示をお願いいたします。ご都合が悪い方は下記までご連絡ください。
- ・本セミナーの録音・録画はかたくお断りしております。

WEB申し込みはこちら

＜お問合せ先＞

一般社団法人日本経営協会 中部本部 人材開発グループ（担当／吉屋・古橋）
〒461-0005 名古屋市東区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル10階
TEL：(052) 957-4174 FAX：(052) 952-7418 Email：chubu-haken@noma.or.jp

